

沖縄の地域資源の活用・沖縄生まれのおすすめ商品

沖縄の伝統工芸で リゾート気分たっぷりのサンダルを開発

琉球

FOOTWEAR

活用した地域資源

首里織、読谷山花織、琉球ガラス、琉球焼、琉球びんがた、かりゆしウエア、薬用作物(月桃)

事業概要

沖縄のリゾート地域では皆鮮やかな色の服装の観光客が目立つ。南国特有のカラーは気持ち解放させ別世界へと誘う。株式会社アイフィンガーでは、その気分を更に盛り上げる為、足下にも注目。沖縄リゾート気分を足下からプロデュースする。



株式会社 アイフィンガー
代表取締役 前田正一さん

生産者インタビュー

今回認定を受けた商品は
具体的にはどのような商品ですか。

沖縄の伝統工芸の紅型や首里織、読谷山花織織物等を使ったサンダルや琉球ガラスを使ったガラスサンダル、草木染めのサンダルを作りました。

何故サンダルなのですか？

やっぱり沖縄の気候ですね。ここだと年に9ヶ月はサンダルのシーズンです。また生産コストの面でも普通の靴と比べても、比較的安価になります。サンダルは靴の中では加工が比較的簡単に特殊な機械を使わない為、職人によってほぼ手作りで作られています。

このサンダルを作ることになった
きっかけをお聞かせ下さい。

東京の靴メーカーで20年近く企画で働いてまして、10年前から沖縄に遊びに来はじめたのがきっかけです。沖縄の風土が気に入って、仕事と沖縄をくっつけられないかな？と思って作りはじめたのがこのサンダルでした。沖縄でないといけないサンダルはないか？と思い伝統工芸を



紅型サンダル

ミックスさせ、より沖縄らしいデザインに仕上げました。このサンダルだとちょっとしたホテルで履いても違和感のないようなデザインになっています。

商品の購入はどのような年代が多いですか？

そうですね、今は観光客が少し多いですね。それでも64の割合です。県内の方にもよく買って頂きます。あと購入する人は女性が圧倒的に多いです。年齢も幅広くて吃驚しました。商品を作った時は、大体30代くらいから下の年代をターゲットにしていたので、この結果はうれし誤算でした。

今後新商品の予定は？

かりゆしウエアのシューズです。基本は革靴ですが、所々にかりゆしウエアを組み合わせた通気性の良い靴に仕上げようと思います。去年少し作ったのですが、まだ改良の余地があり、今も改良中です。県内では県庁や銀行、ホテルや観光施設等、かりゆしウエアが制服のところと上着と合わせて履いてみるとオシャレですね。沖縄でのビジネスシーンに合うと思います。



株式会社 アイフィンガー
〒900-0013 沖縄県那覇市牧志1-4-43 新川ビルB1
TEL 098-863-3157 FAX 098-863-3158

沖縄には通気性のよい身軽な履物、島ぞうりがあるが、少しオシャレして出かけたなら、このサンダルは如何だろうか？南国の鮮やかな色とスタイリッシュなデザインは、すれ違う人の注目をあびること間違いなしだ。